



米百俵プレイスから 始まる新たな未来

大手通坂之上町地区再開発事業

(仮称)

連載

その五 経営・創業

かつて先人は未来を見据え、長岡のまちの礎を築きました。そして今も同じ志を持って活躍する人がいます。次代を担う若者たちにその想いを伝え、未来へとつなぐ「米百俵プレイス(仮称)」への期待の声と魅力を紹介します。
園中心市街地整備室 ☎39・2807



(株)システムスクエア
代表取締役社長
山田 清貴 さん
35歳の時、東京から長岡へUターンして創業。食品工場などの生産ラインに設置される異物検査装置で国内第3位のシェアを誇る。第9回外山造賞(令和2年)を受賞。



▲起業相談などはNaDeC BASE SEで先行実施中

師の言葉を胸に 関西で財界の礎を築く



「士魂商才」の大実業家

とやま しゅうぞう
外山 脩造
天保13(1842)年~大正5(1916)年

栃尾地域出身。幼名は黄太。阪神タイガースの生みの親といわれ、かつて甲子園球場に銅像が建立。

武士の魂と商人の感覚を合わせ持ち、多くの事業を起した人。
士族ではなかったものの、長岡藩家老・河井継之助からの薫陶を受け「これからは商人の時代。お前は商人になれ」と諭されました。
継之助の言葉に従い、明治維新後、大蔵省に勤め、三島徳二郎らが計画していた第六十九国立銀行(現・北越銀行)の設立といった長岡の産業の発展にも全面的に協力しました。
その後、欧州視察の経験を基に、阪神電気鉄道や大阪麦酒(現・アサヒビール株)、ガス、銀行、造船など多くの事業の立ち上げに尽力。「東の渋沢栄一」「西の外山脩造」といわれる実業家となりました。

ニーズに沿った「コトづくり」に挑む

約30年前の創業当時は、社員2人の電子機器の下請け会社でした。継続的な取り引きもなく、受注も数社ほどで、長い歳月苦しい状況が続きました。
それを打破するために顧客視点に立ち、顧客ニーズの徹底的な調査を行い、長期的な販売戦略を練ることの重要性を認識しました。
お客様の中にある課題を解決するために、研究開発をあきらめず技術を先取りできれば、新たなビジネスの流れが

生まれます。ものづくりを含むあらゆる物事は「コトづくり」に注力することから始まると考えたのです。
米百俵プレイスには、一流の思考や多様な価値に触れられ、お手本になる人と出会える場になってほしいですね。
全ての物事の本質は、たくさんの方の失敗や苦労した体験から見えてきます。多くの経験を積むことで「真摯さ」や「健全な心」といった、バランス感覚に優れた社会的感性を育めるはずですよ。

米プレイスなトコ 社会ニーズを捉えて 企業の挑戦や成長を支援

5階の産業フロアでは、専門家による経営・技術相談や起業支援が充実。社会のニーズに対応したプロジェクトへの挑戦や経営課題の解決など、経営者や起業家に寄り添って事業の成長・発展をサポートしていきます。

お知らせ

市ホームページ: <https://www.city.nagaoka.niigata.jp/>

◆略字の見方
日=日時・期日 時=時間 場=場所・会場
内=内容 講=講師 対=対象・資格
定=定員・募集人数 料=料金・参加料 持=持ち物
申=申し込み 問=問い合わせ
先着=先着順 抽選=申し込み多数の場合は抽選

注) 日どなたでも、日特になし、料無料、日不要(直接会場へ)の場合は、記載なし

◆申し込み方法
・電話、ファクス、Eメールの記載がある場合は、その方法で申し込み可
・HPは、市ホームページの「イベントカレンダー」「募集情報」で申し込み可

◆庁舎の表記
アオ=アオーレ長岡 市セ=市民センター
大手=大手通庁舎 さい=さいわいプラザ

今月の
おしらせ
隊員

なら王わし麻呂

毎号、記事にまつわる話を長岡ゆかりのキャラクターや動物が紹介します。
今回は、和島地域のマスコットキャラクター「わし麻呂くん」。平成6年に生涯学習のマスコットとして誕生しました。平成24年に「わしま観光大使」となり、さまざまなイベントで和島地域をPRしています。

年末年始向けの情報があるよ。見逃さないでね!

World Cafe
世界の茶の間

外国人市民が英語で母国の文化を紹介。簡単な英会話も楽しめます。
1月16日(土)午前10時~11時
12月10日(日)午前10時~11時
40人先着

国際交流センター「地球広場」
39・2714

まちなか大学
北陸・新潟県の土木史―橋、道路、鉄道に歴史あり―

1月18日~2月15日の毎週月曜日午後7時~8時30分(計5回) 長岡技術科学大学教授・下村匠さんほか

12月10日(日)午前10時~11時
40人先着

初公開の資料も
企画展「如是蔵博物館資料展」

園科学博物館 ☎32・0546

昨年12月に市へ寄付された如是蔵博物館の収蔵資料を、約10点展示します。
12月18日(金)~1月31日(日)午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで。12月21日(月)・28日(月)~1月4日(月)・18日(月)は休館)



初公開の屏風「長岡の風景」(水島爾保作)

催し

絵付けワークショップ「張り子の丑で来年の干支づくり」

12月19日(土) 20日(日)
①午前10時~11時30分 ②午後1時30分~3時 ③3歳以上(小学3年生以下は保護者同伴) 定
各8人先着 各400円 園エプロン
12月10日(日)から

催し

まちなかキャンパス長岡(大手)

12月10日(日)から(HP可)
保育II各開催日の10日前まで

1 「まちなかカフェ」
2 井上四郎の妖怪学
1月21日(木) 園県立歴史博物館専門研究員・田邊幹さん
3 趣味の工具
1月26日(火) 園長岡技術科学大学准教授・鈴木常生さん
園お気に入りの工具(あれば)

催し

農の駅 あらうって長岡
(ふるさと体験農業センター)

34・5360

みそづくり体験
県内産の大豆を使い、麴か

催し

新年賀詞交換会

1月4日(月)午前11時30分~正午 園アオーレ長岡 500円(飲食なし) 12月11日(金)までに会費を添えて、秘書課、各支所地域振興課へ

らみそをつくります。
コース・回 ①1月15日(金)~17日(日) ②19日(火)~21日(木) ③22日(金)~24日(日) ④26日(火)~28日(木) ⑤1月1日(日)~3日(火) ⑥午前9時~正午、2日目:午前10時~10時30分 ⑦大豆使用量120kgまで抽選 ⑧大豆5kg、600円、10kg、720円 ⑨12月15日(火)(消印有効)までに、往復はがきの往信の裏に希望コース・大豆量郵便番号、住所、氏名、電話番号、返信の表に自分の宛先を記入して〒940-0821 栖吉町3670 農の駅あぐらうって長岡へ(1講座につき1枚)

「お知らせ」掲載記事の
新型コロナウイルス対応

開催に当たっては、新型コロナウイルスの感染防止対策を行います
●感染防止のため、催しを中止または延期、内容の変更、施設を休館する場合があります
※記事は11月20日(金)時点の情報です

催し

秘書課アオ

39・2200

催し

30人先着 3,000円

催し

39・5360